

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	野崎徳洲会病院研究所	階数	地上6階
建設地	大東市谷川2丁目160番3	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法第22条	平均居住人員	326 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年5月18日
敷地面積	25,421 m ²	作成者	(株)内藤建築事務所 伯耆靖裕
建築面積	721 m ²	確認日	2015年5月19日
延床面積	3,604 m ²	確認者	(株)内藤建築事務所 尾上佳秀

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

音環境	2.6
温熱環境	3.1
光・視環境	3.0
空気質環境	2.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

機能性	2.7
耐用性	3.1
対応性	3.3

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5

水資源	3.4
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.9

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

地球温暖化	3.2
地域環境	2.7
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
・地域の環境に配慮した騒音・振動対策 自然換気重視の空調システムの採用	0
Q1 室内環境 ・遮音性能を高める ・断熱性能の向上を図る	Q2 サービス性能 ・バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている
Q3 室外環境(敷地内) ・全ての建築設備(空調設備)は屋上に設置し、排熱の放出に配慮する	
LR1 エネルギー ・空調・換気設備機器は効率の高いシステムを採用 ・照明機器はLEDや高効率の蛍光灯を採用	LR2 資源・マテリアル ・主要水栓は節水型機器を採用
	LR3 敷地外環境 ・空調機器や換気機器の騒音、振動の抑制を図る

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0014

Osakafu-新築・既存 2015V1.0

【建物概要】		建物名称	野崎徳洲会病院研究所					
		建設地	大東市谷川2丁目160番3					
		用途/区分	事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+	
	CO2削減						3	
	省エネ対策						3	
	みどり・ヒート アイランド対策						3	
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				2.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								